

学校教育目標

人間性豊かで主体的に問題を解決する生徒の育成

- 【地域、保護者の願い】
 ・いじめ差別のない明るい学校
 ・わかりやすく楽しい授業
 ・挨拶ができ、人のために動ける
 ・部活動を通して心身の成長
 【学校を取り巻く環境と生徒】
 ・五中応援団「チーム鳳」
 ・保護者に卒業生が多く、学校活動に協力していただいている
 ・校外活動では、地域の自治会や振興会が支援してくださる

めざす生徒像

- 心豊かな生徒
- 自ら考え実践する生徒
- 健康でたくましい生徒

【生徒の実態】

- ・素直で明るい生徒が多い
- ・落ち着いて学習できる
- ・学習態度がやや受け身である
- ・挨拶を含め、自信を持って自己表現することが少ない

【生徒の願い】

- ・いじめのない楽しい学級・学校
- ・わかる授業・楽しい授業
- ・行事や活動を通して成長したい

心豊かな生徒

<豊かな感性>

- 明るい挨拶ができる生徒
- 思いやりのある生徒
- 美しさやよさを感受できる生徒
- 奉仕活動が率先してできる生徒

自ら考え実践する生徒

<確かな知性>

- 自己の目標に向かって励む生徒
- 創造的な知性と技能をもった生徒
- 的確な判断をし、行動できる生徒

健康でたくましい生徒

<あふれる意欲>

- 健康で安全な生活ができる生徒
- 気力・体力をそなえた生徒
- 困苦を乗り越える知恵をもった生徒

本年度の重点目標

- ①振り返りの時間を確保し、わかった・できたを実感できる授業づくり
- ②「生活の3重点」を徹底し、自ら築く安心・安全な楽しい学校
- ③「五中人権宣言」を基に、いじめや差別を見抜き・許さない学級づくり

学力向上

目標:各種学力調査偏差値 50 ポイント

全校テーマ「共に学び合い、自ら学びを深める生徒の育成」

- 互いに学び合える集団づくり
- 生徒が主体となる授業
(生徒が考え、動く授業)
- 家庭学習の充実(授業の予習・復習)
- ICT機器の活用を含めた授業力向上のための研修 (GIGAスクール)

生活の3重点の徹底

『あいさつ』『無言清掃』『時間を守る』

五中地域との連携

□■信州型CS学校運営委員会■□

五中応援団「チーム鳳」

- 学習支援:総合的な学習の時間を中心に
- 環境整備:花壇づくり(幼保中の連携)
- 健康教育:けが・痛み相談と自己管理
- 公民館活動とタイアップしたボランティア活動

学級経営と生徒指導

- ◇自分や仲間の良さと自己実現の喜びを実感できる集団づくり
- ◇学習環境づくり
- ◇心身の健康保持増進
- ◇個に寄り添った生徒支援と生徒の心に響く指導

人権啓発教育・道徳教育・特別支援教育の推進

- ◇『五中人権宣言』開かれた学級・学年・学校づくり
- ◇いじめや差別を許さぬ心の育成と学級づくり
- ◇道徳授業の充実(対話的な活動を中心に)
- ◇道徳的な価値を友と共有し合う場面の設定
- ◇個別の支援計画・指導計画に基づいた特別支援教育の充実

五中人権宣言

私たちは、生徒全員が安心して生活できる五中をつくりあげていくことをめざします。

1999年10月30日

キャリア教育の充実

◇なりたい自分になるために

- 自己理解
- 働く意味と意義の理解
- 体験を通しての職業観の深化
- 社会人(地域住人)としての役割や地域との関わり
- 進路目標の実現
- 義務教育終了の自覚と将来への展望

学校評価目標

学校経営

学力向上

生徒理解

(各数値は、前年度の『学校評価アンケート(生徒)』を基に設定しました)

●学校での生活が楽しい 90%以上

●先生の授業はわかりやすい 95%以上

●先生は悩みなど相談にのってくれる 85%以上